

バガヴァーン・ニッテャーナダのダルシヤンと英知

1. 「人々がバーバ・ムクターナンダの所に行き、『私にはとてもたくさん問題があります』と言うと、バーバはいつも、『バガヴァーン・ニッテャーナダにお願いしなさい。彼が取り除いてくれるだろう』と言いました。今日でも、それは真実です。彼は、彼自身の中に人が欲しいものすべて——絶対の真理——を包含しています。彼は完全に不動です。そして、これが偉大なグルたちの資質です」

～グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダ

2. 「バガヴァーン・ニッテャーナダは、『この宇宙は無限であり、それはあなた自身の大いなる自己である。内なる大いなる自己の形として世界を見なさい。世界はあなたから離れていず、あなたは世界と離れていない。あなたのまさに内側に住んでいる者が、あなた自身の神である』と、よく言ったものである」

～スワームィ・ムクターナンダ

3. 「外側のすべてのものは、内側に精妙な形で完全に存在する。『あなた自身の内側を見なさい』と、よくグルデーヴは言い、信奉者たちに彼ら自身の内側の領域を探究するよう強く促した。そして、彼自身はいつも内側に没頭していた」

～スワームィ・ムクターナンダ

4. 「そこにはニッテャーナダのみがあり、ニッテャーナダ以外はない。彼は絶対なる者の至福、大いなる自己の至福、自由の至福、そして愛の至福である。そこには愛のみがあり、愛以外はない」

～スワームィ・ムクターナンダ

5. 「バーバはグルについて話す時、『グルはあなたの無知を取り除き、暗闇を払いのけ、あなたの内側に光を授ける存在である』と、いつも言っていました」

～グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダ

6. 「ガネーシュプリーに住み、ムクターナンダの心の中で戯れ、すべての大いなる自己であり、『なんじはそれである』のゴールであるシュリー・ニッテャーナンダが、シッダの生徒たちに最高の至福のネクターを降り注ぎ、彼らに永遠の喜びと不朽の平和を授けますように」

～スワーミ・ムクターナンダ

7. 「あなたがバガヴァーン・ニッテャーナンダの顔を見詰める時、あなたは光を受け入れています。すると、バーバ・ムクターナンダの強力なメッセージ、『お互いの中に神を見なさい』を生きることが可能になります。あなたは、神はすべての人の中に住み、神はすべての人の友であり、神はすべてに属していると、認識することができます」

～グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダ

8. 「マンダスミタ —— 優しいほほ笑み、柔らかなほほ笑み、繊細なほほ笑み、思いやりのあるほほ笑み、慈愛深いほほ笑み。バーバ・ムクターナンダは彼のグル、バガヴァーン・ニッテャーナンダのほほ笑みについて美しく書いています。

『最高の至福に没頭して、彼の顔はいつも、輝かしく、甘く、そして慈愛深いほほ笑みで照らされていた。時々、彼は笑い、そしてその笑い声は私の記憶の中に今でも反響している。彼はほほ笑むことが大好きだったので、人々は彼をニッテャーナンダ、常に至福の中にいる者、と呼ぶようになった』

～グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダ

9. 「私のグルデーヴは、『神は一つであり、彼は愛が形となった者である』と、よく言ったものである」
～スワーミ・ムクターナンダ

10. 「私は、彼の恩恵を通して、自分が何者かを知り、私の精神の旅は達成され、私は物乞いから王になったので、私のグル、バガヴァーン・ニッテャーナンダを崇拝する。… 彼は私が吸う空気であり、私の人生であり、私の最も深い真実である」

～スワーミ・ムクターナンダ

11. 「彼自身のグルについて語って、バーバは言いました。『彼の光を通して、世界は現れる。彼なしには、目に見えないままである。全宇宙は彼自身の大いなる自己の輝きである。彼はすべての人に属している。彼はすべてのものの大いなる自己である。彼の恩恵なしには、人は真の平和に到達できない』」

～グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダ

12. 「バガヴァーン・ニッテャーナンダはヨーガの完全な師だった。彼は常に彼自身の喜びを大いに楽しみ、自分自身を全宇宙と同一であると見なしていた。彼は大いなる自己との非二元性の中に没頭していた。四六時中、あらゆる状況下で、彼は最高の至福の境地にあった。彼はいつも、全宇宙を自分自身の喜びあふれる広がりとして見ていた」

～スワーミ・ムクターナンダ

13. 「私のグルは偉大な恍惚(こうこつ)の存在であった。彼は生まれながらのシッダであった。彼は質素に見えたが、全知の存在であった。彼はマインドを超えていた。彼はほとんど話すことなく、いつも彼自身の内なる至福の中にとどまっていた。彼が話すことは何でも真理であった」

～スワーミ・ムクターナンダ

14. 「あなたが求めているすべての幸せはあなたの内にある。それはそっくりそのまま、完全な形でそこにある」

～バガヴァーン・ニッテヤーナンダ

15. 「オーム・ナマー・シヴァーヤは、それから他の無数のグルが系譜をつないできた、原初の神、原初のグルの名である。

オーム・ナマー・シヴァーヤは、無数のシッダや無数のグルに解放をもたらしたマントラであり、そして力に満ちあふれている」

～バガヴァーン・ニッテヤーナンダ

16. 「『私はすべてのものの中に存在する』と、彼はダルシャンに来る人に言ったものだ。ある時、写真家が彼の写真を撮る許可を願うと、『世界の写真を撮りなさい。私が存在しない所はあるかね。すべてのものの中に、**私**の一端がある』と言った」

～スワーム・ムクターナンダ

17. 「自分自身の内側に深く入り、そして瞑想しなさい、そうすれば、あなたは幸せになるであろう」

～バガヴァーン・ニッテヤーナンダ

18. 「バガヴァーン・ニッテヤーナンダは、『おお、魂よ、あなたは内側の美しさを見るべきである。それはとても甘く、とても魅惑的で、とても楽しい。その内なる大海の一滴さえも外側に見つけることはできない。それゆえに、内側に向かいなさい。瞑想し、瞑想し、瞑想しなさい！』と、よく言ったものだ。これが彼のメッセージである」

～スワーム・ムクターナンダ

19. 「バーバ・ムクターナンダは彼の卓越した著書、『Secret of the Siddhas シッダの秘密』の中で、彼のグルの一体の境地を述べています。

『おお、ニッテャーナンダ、あなたは至福の中に永続的に浸っていた。あなたの名前そのものが至福だった。あなたが笑うと、喜びと陶酔があなたの体のすべての毛穴からはじけ、それはまるであなたの皮膚があなたの喜びの突然の放出で裂けて開いたかのようであった』

～グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダ

20. 「シュリー・グルデーヴは子どもたちを非常に愛していた。子どもは執着や嫌悪の気持ちがほとんどなく、彼らは神の投影だ、と彼はよく言ったものだ。そのため、彼は子どもたちに、お菓子、クッキー、服、その他の贈り物を与えていつも楽しんでいた。近所の子どもたちは普段から彼の近くで時間を過ごし、一日中、カイラス・ニヴァスは子どもたちの遊ぶ音でいっぱいだった。グルデーヴは彼らのために、さまざまなおもちゃをたくさん用意していた」

～スワーミ・ムクターナンダ

21. 「何千もの人々がシュリー・グルデーヴのダルシャンに来て、そして彼らが持ってきた贈り物は彼への献身と気持ちを表現していた。教典によると、人が決して手ぶらで近づいてはいけない四つの存在とは、神、グル、王、そして子どもたちである」

～スワーミ・ムクターナンダ

22. 「シュリー・グルデーヴはシャクティパートを通して、弟子の中のクンダリニー・シャクティを目覚めさせた。このクンダリニー・シャクティは普遍の意識と同じである。それは宇宙として現れる神聖な意識の別の名である」

～スワーミ・ムクターナンダ

23. 「バガヴァーン・ニッテャーナダは驚くべき存在だった。彼への賛美を歌い、彼を覚えていることで、受容力の高い人々はシャクティパートを得るであろう。今でも、彼のサマーディ・シュラインや彼の写真からシャクティを受け取る。確かに、このような聖人たちは自分自身をすべてのものの大いなる自己に溶け込ませ、遍在しているので、彼は内側と外側の世界に完全に浸透している」

～スワームィ・ムクターナダ

24. 「バガヴァーン・ニッテャーナダのムールティはとても生気に満ちて生きているようなので、あらゆる信奉者が、実際にニッテャーナダの活力ある存在の面前で座っていると感じるであろう」

～スワームィ・ムクターナダ

25. 「どんな人でも行える簡単な瞑想の方法がある。私はバガヴァーン・ニッテャーナダのムールティを指でさし、『 temple に座っているバデ・バーバについて瞑想しなさい。あなたのマインドを彼の姿に固定しなさい。あなたの心を彼に委ねなさい』と、言うことができる」

～スワームィ・ムクターナダ

26. 「もし、あなたが深い献身をもってこの像のダルシヤンをするなら、もしあなたがその像の神秘の中心に飛び込み、そしてその目の中に燃え盛る愛に、その姿を明るく照らす輝きに、そしてそれを活性させている光に応えるなら、あなたは完全に栄光に満ちたニッテャーナダを実際に見るであろう」

～スワームィ・ムクターナダ

27. 「私のサッドグルに、最高の至福に満ちあふれ、彼のシャクティパートという贈り物はサマーディ —— 空間を超えた大いなる意識の至福 —— の体験を与えるその最も慈愛深いサッドグルに、私は永久に恩がある」

～スワーム・ムクターナンダ

28. 「ダルシャンは非常に神秘的な過程です。それは単に肉眼で見ることではありません。それは内側で起こる『見ること』に実際になることです。このことから、インドの聖人たちはダルシャンをたたえてきました。バガヴァーン・ニッテャーナンダに敬意を表します」

～グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダ

29. 「彼の恩恵で、シュリー・バガヴァーン・ニッテャーナンダは信奉者たちに知識を認識させ、世界の中の神を見せた。男と女への彼の教えは、パラスパラ・デーヴォー・バーヴァ、すなわち『お互いに神として見なさい』であった」

～スワーム・ムクターナンダ

30. 「マインドを静かにするために、聖人たちが勧めた実践の一つは、執着と嫌悪から超然としている存在にあなたの注意を向けることです。これが、あなたがバガヴァーン・ニッテャーナンダの顔について瞑想する時に、あなたが直ちに内側へと引き込まれるのを感じ、大いなる自己を体験する理由です」

～グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダ

